答はすべて解答用紙に記入せよ。

1 「改訂６版　救急蘇生法の指針2020　市民用・解説編（日本救急医療財団　心肺蘇生法委員会監修）」（以下「指針」と表記する。）に関する，次の各問に答えよ。

問１　次のア～オは，指針に示されている「ファーストエイド」について述べたものである。正しいものを○，誤っているものを×としたとき，その組合せとして正しいものを，下の①～⑤から一つ選び，番号で答えよ。

ア　けがで手足が変形している場合，変形した状態を元に戻してから，添え木や三角巾などで固定する。

イ　やけどの範囲が広い場合は、氷や氷水を用いて，全身の体温が下がるほどの冷却を行う。

ウ　高所から落ちて，頸椎を痛めている可能性がある場合，意識がはっきりしない傷病者に対しては，傷病者の頭を手でやさしく支え，首が大きく動かないようにし，意識のはっきりしている傷病者に対しては，頭を支える必要はない。

エ　抜けた歯を持つときには，歯の付け根の部分に触れないようにする。

オ　毒物を飲んだ場合は，できるだけ早く水や牛乳を飲ませたり，吐かせたりする。

| | ア | イ | ウ | エ | オ |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | × | ○ | × | ○ | × |
| ② | × | × | ○ | ○ | × |
| ③ | ○ | × | ○ | × | × |
| ④ | × | ○ | × | ○ | ○ |
| ⑤ | ○ | × | × | × | ○ |

問２　次のア～オは，指針に示されている「心肺蘇生の手順」について述べたものである。正しいものを○，誤っているものを×としたとき，その組合せとして正しいものを，下の①～⑤から一つ選び，番号で答えよ。

ア　救助者は，傷病者を「反応なし」と判断した場合だけでなく，反応があるかないかの判断に迷う場合，またはわからない場合も心停止の可能性を考えて行動する。

イ　大声で叫んでも誰も来ない場合；すぐ近くにＡＥＤがあることがわかっていれば，傷病者を離れてＡＥＤを取りに行ってもよい。

ウ　胸骨圧迫の方法は，手のひら全体に力を加えて圧迫する。

エ　胸骨圧迫は，小児では胸の厚さの約１／２沈み込む程度に圧迫する。

オ　胸骨圧迫をほかに手伝ってくれる人がいる場合は，１～２分を目安に役割を交代する。

| | ア | イ | ウ | エ | オ |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | × | ○ | ○ | × | ○ |
| ② | ○ | × | ○ | ○ | × |
| ③ | × | × | ○ | ○ | ○ |
| ④ | ○ | ○ | × | × | ○ |
| ⑤ | ○ | ○ | × | ○ | × |

答はすべて解答用紙に記入せよ。

問3　次のア～オは，指針に示されている「人工呼吸の手順」について述べたものである。正しいものを○，誤っているものを×としたとき，その組合せとして正しいものを，下の①～⑤から一つ選び，番号で答えよ。

ア　救助者が傷病者を心停止の状態であると判断した場合，ただちに気道確保を行う。

イ　胸骨圧迫と人工呼吸を一人で行う場合，30：2の比で行う。

ウ　小児の心停止の場合，胸骨圧迫と人工呼吸を組み合わせた心肺蘇生を行うことが強く望まれる。

エ　頭部後屈あご先挙上法を行うとき，あごの下の軟らかい部分を指で圧迫すると気道が狭くなるので注意する必要がある。

オ　傷病者に息を吹き込む際，うまく胸が上がらない場合でも，吹き込みは5回までとする。

| | ア | イ | ウ | エ | オ |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | × | ○ | ○ | ○ | × |
| ② | × | × | ○ | × | ○ |
| ③ | ○ | × | × | ○ | × |
| ④ | × | ○ | ○ | × | ○ |
| ⑤ | ○ | ○ | × | × | ○ |

問4　次のア～オは，指針に示されている「ＡＥＤ使用の手順」について述べたものである。正しいものを○，誤っているものを×としたとき，その組合せとして正しいものを，下の①～⑤から一つ選び，番号で答えよ。

ア　ＡＥＤを傷病者の頭の近くに置くと，操作がしやすくなる。

イ　電極パッドを貼り付ける間は，胸骨圧迫を一旦中止する。

ウ　従来の小児用パッドは未就学児には使用できない。

エ　小学生には未就学児用パッドは使用できない。

オ　傷病者に普段どおりの呼吸が戻って呼びかけに反応したり目的のある仕草が認められたりした場合は，救急隊員と交代するまでＡＥＤの電極パッドは傷病者の胸から剥がさず，電源を切っておく。

| | ア | イ | ウ | エ | オ |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | × | ○ | ○ | × | ○ |
| ② | ○ | × | ○ | ○ | ○ |
| ③ | ○ | × | × | ○ | × |
| ④ | ○ | ○ | × | × | × |
| ⑤ | × | × | ○ | ○ | ○ |

答はすべて解答用紙に記入せよ。

2 次の各問に答えよ。

問1　次のア～オは，てんかん発作時の対応について述べたものである。正しいものを○，誤っているものを×としたとき，その組合せとして正しいものを，下の①～⑤から一つ選び，番号で答えよ。

ア　特発性てんかんは，脳に何らかの障害や傷があることによっておこるてんかんである。

イ　けいれんはないが，数分間意識が曇ってあちこちを歩き回る発作（自動症）の場合，本人には意識がないため，その行動を制止する必要がある。

ウ　大きなけいれん発作がおさまったら，体を横に向けて，呼吸がもとに戻るのを待ち，意識が回復するまでそのまま静かに寝かせる。

エ　発作が終わった直後の意識が曇っている間，少しでも早く覚醒させるために，水や薬を飲ませる。

オ　1回のけいれん発作が5分以上続き止まらない場合は，救急搬送をする必要がある。

| | ア | イ | ウ | エ | オ |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | × | ○ | × | ○ | × |
| ② | × | ○ | ○ | × | ○ |
| ③ | ○ | ○ | × | ○ | × |
| ④ | × | × | ○ | × | ○ |
| ⑤ | ○ | × | ○ | × | ○ |

問2　次のア～オは，「スポーツ事故防止　Q＆A　解説集」（平成27年3月　独立行政法人日本スポーツ振興センター）に示されている，溺水の対応について述べたものである。正しいものを○，誤っているものを×としたとき，その組合せとして正しいものを，下の①～⑤から一つ選び，番号で答えよ。

ア　一般の人が救護する場合は，溺れて意識のない溺水者を水から引き上げ，気道に水があっても，人工呼吸で空気を送ることが大切である。

イ　溺水者が意識のない小児の場合で，周囲に人がいない時には，心肺蘇生のサイクルを5回（2分間）行ってから，救助者を探すか，119番通報のために溺水者から離れる。

ウ　救助された時に脈があり，わずかでも呼吸がある状態で低体温が続く場合は，そのまま経過観察を行う。

エ　溺水者に頸椎損傷がある場合でも，下顎挙上を行い，気道を確保する。

オ　溺水者が意識のない状態から回復し，呼吸や心拍が正常になった場合は，医療機関を受診する必要はない。

| | ア | イ | ウ | エ | オ |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | ○ | × | × | ○ | × |
| ② | × | × | ○ | ○ | ○ |
| ③ | ○ | ○ | × | ○ | × |
| ④ | ○ | ○ | × | × | × |
| ⑤ | × | ○ | ○ | × | ○ |

答はすべて解答用紙に記入せよ。

問３　次のア～オは，「スポーツ事故防止ハンドブック（解説編）」（令和２年12月　独立行政法人日本スポーツ振興センター）に示されている，熱中症について述べたものである。正しいものを○，誤っているものを×としたとき，その組合せとして正しいものを，下の①～⑤から一つ選び，番号で答えよ。

ア　熱中症は，梅雨明け等，急に暑くなった時に多く発生する傾向がある。

イ　熱失神の場合，頭を高くして寝かせると通常はすぐに回復する。

ウ　熱中症になりやすい人は，肥満の人，体力が低い人，暑さに慣れていない人，体調の悪い人で，特に学校管理下での熱中症死亡事故の約７割は肥満者である。

エ　熱中症予防運動指針において，ＷＢＧＴ（湿球黒球温度）が28℃以上の場合，運動は原則中止である。

オ　運動前後の体重減少が２％以内に収まるように水分補給を行うことは，熱中症予防につながる。

| | ア | イ | ウ | エ | オ |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | × | ○ | × | ○ | × |
| ② | ○ | × | ○ | ○ | × |
| ③ | ○ | × | × | × | ○ |
| ④ | × | ○ | ○ | × | ○ |
| ⑤ | ○ | × | ○ | × | ○ |

3　「学校環境衛生管理マニュアル『学校環境衛生基準』の理論と実践〔平成30年度改訂版〕」（平成30年６月文部科学省）に関する，次の各問に答えよ。

問１　次の(1)～(6)は，学校環境衛生基準値について述べたものである。①～⑥にあてはまる適切な数字を答えよ。

(1)　教室内の等価騒音レベルは，窓を開けているときは，LAeq（　①　）dB以下であることが望ましい。

(2)　ホルムアルデヒドは，（　②　）$\mu g/m^3$以下であること。

(3)　ダニ又はダニアレルゲンは，（　③　）匹/$m^2$以下又はこれと同等のアレルゲン量以下であること。

(4)　換気の基準として，二酸化炭素は，（　④　）ppm以下であることが望ましい。

(5)　水道水を水源とする飲料水（専用水道を除く）の遊離残留塩素は，（　⑤　）mg/L以上であること。

(6)　プール水の遊離残留塩素は，（　⑥　）mg/L以上であること。また，1.0mg/L以下であることが望ましい。

問２　照度検査に関する次のア～オのうち，正しいものを全て選び，記号で答えよ。

ア　教室及びそれに準ずる場所の照度の下限値は，300 lx（ルクス）とする。

イ　教室以外の照度は，床上１ｍの水平照度を測定する。

ウ　輝度とは，物に当たる光の強さである。

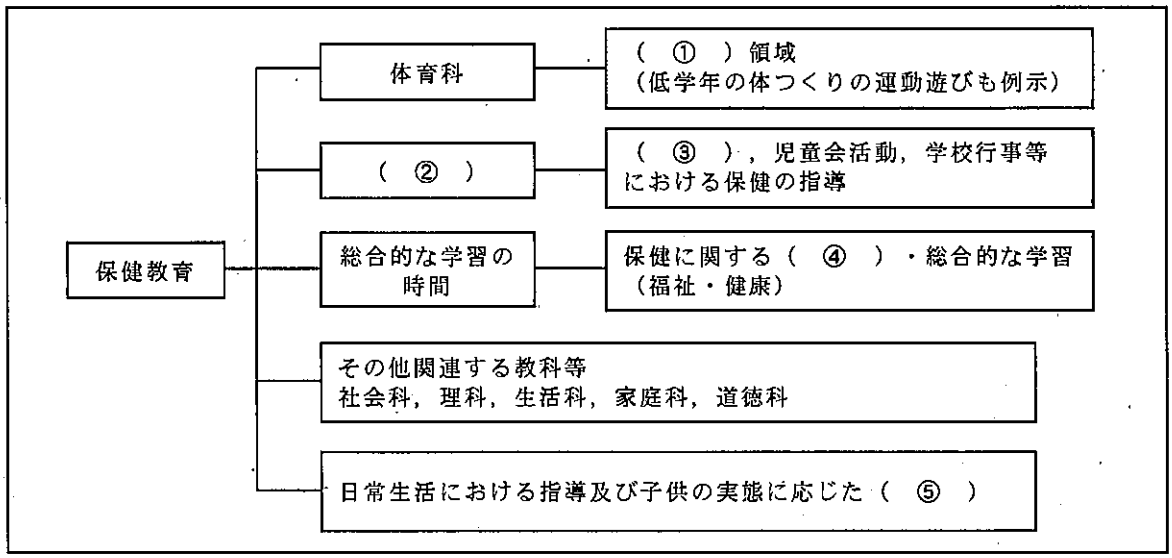
エ　まぶしさは，児童生徒等から見て，黒板の外側30°以内の範囲に輝きの強い光源（昼光の場合は窓）がないこと。

オ　窓側等で照度計に直射日光が当たる場合はカーテン，ブラインド等で遮蔽したときの照度も記録しておく。

答はすべて解答用紙に記入せよ。

4　次の各問に答えよ。

問1　次の図は，「改訂『生きる力』を育む小学校保健教育の手引」（平成31年３月文部科学省）に示されている保健教育の体系図である。図中の①～⑤にあてはまる適切な語句を，下の語群ア～シからそれぞれ一つずつ選び，記号で答えよ。




図

≪語群≫

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ア　特別活動 | イ　横断的 | ウ　健康観察 | エ　体育 | オ　学級活動 | カ　集団指導 |
| キ　保健 | ク　機能的 | ケ　日常的 | コ　個別指導 | サ　実践的 | シ　委員会活動 |

問2　次の文章は，『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説保健体育編』の一部抜粋である。文章中の①～⑫にあてはまる適切な語句を，下の語群ア～トからそれぞれ一つずつ選び，記号で答えよ。

〔保健分野〕２　内容　⑵　心身の機能の発達と心の健康

⑵　心身の機能の発達と心の健康について，課題を発見し，その解決を目指した活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　心身の機能の発達と心の健康について理解を深めるとともに，（　①　）への対処をすること。

(ｱ)　身体には，多くの（　②　）が発育し，それに伴い，様々な機能が発達する時期があること。また，発育・発達の時期やその程度には，（　③　）があること。

(ｲ)　（　④　）には，内分泌の働きによって（　⑤　）に関わる機能が成熟すること。また，成熟に伴う変化に対応した適切な（　⑥　）が必要となること。

(ｳ)　知的機能，情意機能，（　⑦　）などの精神機能は，（　⑧　）などの影響を受けて発達すること。また，（　④　）においては，自己の認識が深まり，（　⑨　）がなされること。

(ｴ)　精神と身体は，（　⑩　）に影響を与え，関わっていること。欲求や（　①　）は，（　⑪　）に影響を与えることがあること。また，心の健康を保つには，欲求や（　①　）に適切に対処する必要があること。

イ　心身の機能の発達と心の健康について，課題を発見し，その解決に向けて思考し判断するとともに，それらを（　⑫　）すること。

≪語群≫

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ア　生殖 | イ　相互 | ウ　循環器 | エ　行動 | オ　心身 |
| カ　個人差 | キ　ストレス | ク　保持増進 | ケ　感受性 | コ　言語化 |
| サ　思春期 | シ　成長期 | ス　骨格 | セ　生活経験 | ソ　自己形成 |
| タ　器官 | チ　感情 | ツ　表現 | テ　友達 | ト　社会性 |

答はすべて解答用紙に記入せよ。

5　次の事例について，各問に答えよ。

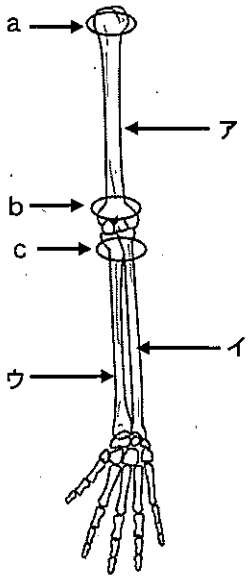
【事例】
児童Ａは，昼休み時間に運動場で鬼ごっこをして遊んでいた際，勢いよく前方へ転倒し，地面に右手を強くついた。保健室に来室した児童Ａは顔面蒼白で「痛くて右腕を動かせない」と訴えたため，骨折を疑い，医療機関へ搬送した。医療機関での診察の結果，「上腕骨顆上骨折」と診断された。

問１　右の図は，右腕骨格図である。図中のア～ウの骨の名称を答えよ。また，上腕骨顆上骨折の部位を図中のａ～ｃから一つ選び，記号で答えよ。

問２　上腕骨顆上骨折に合併して起こる症状で，「手の感覚がなくなる」「手の色が白くなり，早急に処置をしないと指が曲がったままで伸びなくなる」等があるが，この後遺症を何というか，答えよ。

問３　運動器疾患の外傷が発生した場合，応急処置（ＲＩＣＥ処置）を行う。ＲＩＣＥ処置とは，ケガの応急処置の四つの原則の頭文字をとった言葉であるが，「Ｒ」「Ｃ」「Ｅ」の意味する処置について，それぞれ漢字二文字で答えよ。

≪　解答例　≫「Ｉ」　→　冷却



図

6　次の各問に答えよ。

問１　次の文章は，「学校保健安全法」（昭和33年法律第56号）及び「学校保健安全法施行規則」（昭和33年文部省令第18号）の条文の一部抜粋である。条文中の①～⑩にあてはまる適切な語句や数字を答えよ。

【学校保健安全法】
第十三条　学校においては，（　①　）に，児童生徒等（通信による教育を受ける学生を除く。）の健康診断を行わなければならない。
２　学校においては，必要があるときは，（　②　）に，児童生徒等の健康診断を行うものとする。

第十四条　学校においては，前条の健康診断の（　③　）に基づき，疾病の予防処置を行い，又は治療を（　④　）し，並びに（　⑤　）及び作業を（　⑥　）する等適切な措置をとらなければならない。

【学校保健安全法施行規則】
第五条　法第十三条第一項の健康診断は，毎学年，（　⑦　）までに行うものとする。ただし，（　⑧　）その他やむを得ない事由によつて当該期日に健康診断を受けることのできなかつた者に対しては，その事由のなくなつた後すみやかに健康診断を行うものとする。
２　第一項の健康診断における結核の有無の検査において結核（　⑨　）のおそれがあると診断された者（第六条第三項第四号に該当する者に限る。）については，おおむね（　⑩　）か月の後に再度結核の有無の検査を行うものとする。

答はすべて解答用紙に記入せよ。

問2　次の文章は，「児童生徒等の健康診断マニュアル　平成27年度改訂」（平成27年8月公益財団法人日本学校保健会）に示されている「脊柱及び胸郭の疾病及び異常の有無並びに四肢の状態」の検査の実際を抜粋したものである。文章中の①～⑤にあてはまる適切な語句を答えよ。

**準　備**

家庭における観察の結果，学校に提出される保健調査票の（　①　）のチェックがある項目を整理する。これに加え，日常の（　②　）の情報を整理する。可能であるならば，養護教諭は，体育やクラブ活動の担当者と連携し，保健調査票においてチェックがある項目の観察を健康診断前に実施し，情報を整理する。

**方　法**

1　養護教諭は保健調査票，学校での日常の（　②　）等の整理された情報を，健康診断の際に（　③　）に提供する。

2　提供された保健調査等の情報を参考に，（　④　）の検査を行う。四肢の状態等については，入室時の姿勢・（　⑤　）の状態に注意を払い，伝えられた保健調査でのチェックの有無等により，必要に応じて，留意事項を参考に，検査を行う。

**判　定**

（　③　）による視触診等で，学業を行うのに支障があるような疾病・異常等が疑われる場合には，医療機関で検査を受けるよう勧め，専門医の判定を待つ。

問3　次の文章は，「児童生徒等の健康診断マニュアル　平成27年度改訂」（平成27年8月公益財団法人日本学校保健会）に示されている「第2章　健康診断時に注意すべき疾病及び異常」の眼科関連について述べたものである。文章中の下線部①～⑦の語句が正しい場合は○を，間違っている場合は正しい語句を答えよ。

(1)　斜視は片方の眼の視力を妨げることが多く，適切な治療を受けないと弱視になることが多い。また，①両眼視機能の発達を妨げることが多い。

(2)　咽頭結膜熱の出席停止の期間の基準は，主要症状が消退した後②三日を経過するまでである。

(3)　③アレルギー性結膜炎になると眼に不快感やかゆみが現れ，ひどくなると痛みや涙，目やにが出る。

(4)　無調節状態で，網膜の前で焦点を結ぶ眼を④遠視という。

(5)　化学薬品が眼に入ったときには，直ちに十分な⑤洗眼を行う。

(6)　心因性視覚（視力）障害は，⑥小学生の女子に多い傾向にある。通常本人に自覚は無く，学校での視力検査がきっかけとなり，眼科受診で見つかることが多い。

(7)　眼の中のピントを合わせる毛様体という筋肉が，近くを長く見ていると緊張し，屈折度が近視側に傾いた状態を⑦不同視という。

答はすべて解答用紙に記入せよ。

7 児童虐待に関する，次の各問に答えよ。

問1　自然災害，事故や犯罪被害，児童虐待や暴力の目撃などが原因で，著しい心理的ストレスが起こるトラウマ反応としてＰＴＳＤが挙げられる。ＰＴＳＤの日本語名を答えよ。

問2　「子供たちを児童虐待から守るために－養護教諭のための児童虐待対応マニュアル－」（平成26年３月20日公益財団法人日本学校保健会）（以下「マニュアル」と表記する。）に関する，次の各問に答えよ。

(1) 次の表は，マニュアルに示されている「時間経過に伴う挫傷の色調変化（「養護教諭のための児童虐待対応の手引」平成19年文部科学省）」である。表中の①～⑤にあてはまる色を，下の語群ア～カからそれぞれ一つずつ選び，記号で答えよ。

表

| 時間経過 | 挫傷（打撲傷）の色調変化 |
|---|---|
| 受傷直後の挫傷 | （　①　）みがかった（　②　）色 |
| 1～5日後 | 黒っぽい（　②　）色から（　③　）色 |
| 5～7日後 | 緑色 |
| 7～10日後 | 緑がかった（　④　）色 |
| 10日以上 | （　④　）色っぽい（　⑤　）色 |
| 2～4週間 | 消退 |

≪語群≫
ア　黄　　イ　茶　　ウ　赤　　エ　紫　　オ　青　　カ　橙

(2) マニュアルに関する次のア～オのうち，正しいものを全て選び，記号で答えよ。

ア　不慮の事故による外傷は，額や膝など骨張っていて脂肪組織が少ない場所に生じやすく，児童虐待による外傷は臀部や大腿内側など脂肪組織が豊富で柔らかいところ，頸部や腋窩などの引っ込んでいるところ，外陰部などの隠れているところにも起こりやすい。

イ　子供が話した内容を，話し言葉どおりに記録するのではなく，養護教諭の専門性を生かし，分かりやすく要約してまとめる。

ウ　スラッピング・マークとは平手打ちによってできる皮下出血で，平手で打ち付けられた部分のうち指と指の間の箇所に痕が残る虐待の際に見られる特徴のある外傷所見である。

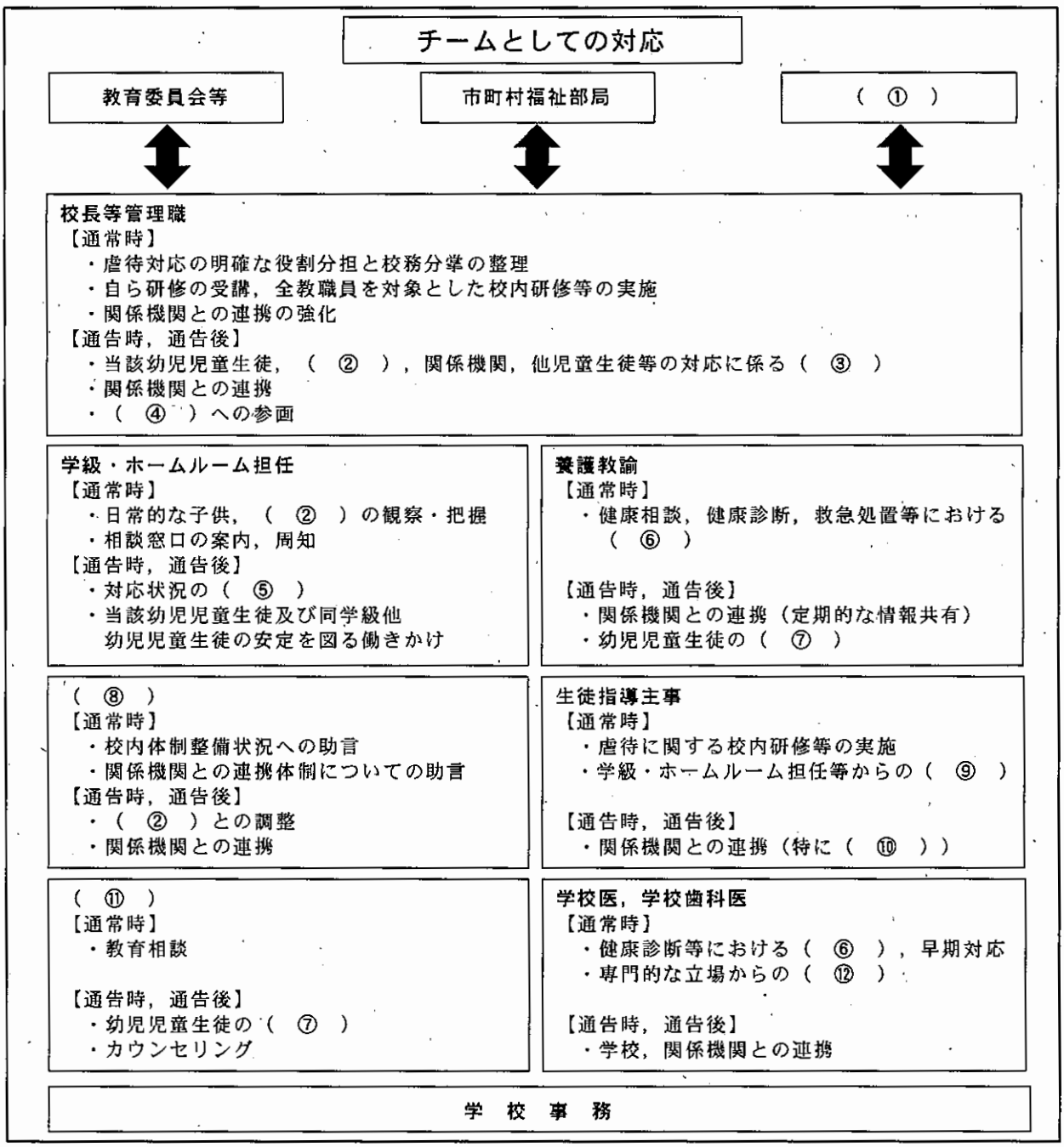
エ　深刻な虐待状況にあり，緊急の安全確保が必要な場合などは，児童相談所の判断によって子供を家庭から離して一時保護を行う。

オ　受傷原因を子供に尋ねる場合は，「このけがは，誰かに殴られてできたものでしょ？」といったような誘導的な質問をすることが望ましい。

(3) マニュアルに示されている四つの児童虐待の種類を答えよ。

答はすべて解答用紙に記入せよ。

問３　児童生徒の虐待が疑われる場合，関係機関との連携を効果的なものにするためには，校内のチーム体制の充実が不可欠である。次の図は，「生徒指導提要」（令和４年12月文部科学省）に示されている「児童虐待への対応における役割」である。図中の①～⑫にあてまる語句を，下の語群ア～ニからそれぞれ一つずつ選び，記号で答えよ。




図

≪語群≫

| | | | |
|---|---|---|---|
| ア　方針の多様化 | イ　心のケア | ウ　事例検討会の計画 | エ　早期治療 |
| オ　情報の収集・集約 | カ　指導助言 | キ　民生委員 | ク　兄弟姉妹 |
| ケ　キュア | コ　家庭裁判所 | サ　警察 | シ　早期発見 |
| ス　方針の統一 | セ　児童相談所 | ソ　記録の保存 | タ　保護観察 |
| チ　保護者 | ツ　情報の開示 | テ　社会福祉協議会 | |
| ト　ＳＳＷ（スクールソーシャルワーカー） | | ナ　ＳＣ（スクールカウンセラー） | |
| ニ　要保護児童対策地域協議会 | | | |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 問1 | ② | | 5 | |
| | 問2 | ④ | | 5 | |
| | 問3 | ① | | 5 | |
| | 問4 | ③ | | 5 | 20 |
| 2 | 問1 | ④ | | 5 | |
| | 問2 | ③ | | 5 | |
| | 問3 | ⑤ | | 5 | 15 |
| 3 | 問1 | ① | 55 | 2 | |
| | | ② | 100 | 2 | |
| | | ③ | 100 | 2 | |
| | | ④ | 1500 | 2 | |
| | | ⑤ | 0.1 | 2 | |
| | | ⑥ | 0.4 | 2 | |
| | 問2 | ア，オ（完答） | | 4 | 16 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 4 | 問1 | ① | キ | 2 | |
| | | ② | ア | 2 | |
| | | ③ | オ | 2 | |
| | | ④ | イ | 2 | |
| | | ⑤ | コ | 2 | |
| | 問2 | ① | キ | 2 | |
| | | ② | タ | 2 | |
| | | ③ | カ | 2 | |
| | | ④ | サ | 2 | |
| | | ⑤ | ア | 2 | |
| | | ⑥ | エ | 2 | |
| | | ⑦ | ト | 2 | |
| | | ⑧ | セ | 2 | |
| | | ⑨ | ソ | 2 | |
| | | ⑩ | イ | 2 | |
| | | ⑪ | オ | 2 | |
| | | ⑫ | ツ | 2 | 34 |
| 5 | 問1 | ア | 上腕骨 | 3 | |
| | | イ | 尺骨 | 3 | |
| | | ウ | 橈骨（とう骨） | 3 | |
| | | 上腕骨顆上骨折の部位<br>b | | 3 | |
| | 問2 | フォルクマン拘縮（拘縮も可） | | 4 | |
| | 問3 | R | 安静 | 2 | |
| | | C | 圧迫 | 2 | |
| | | E | 挙上 | 2 | 22 |

1枚目計　　107

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 6 | 問1 | ① | 毎学年定期 | 2 |
| | | ② | 臨時 | 2 |
| | | ③ | 結果 | 2 |
| | | ④ | 指示 | 2 |
| | | ⑤ | 運動 | 2 |
| | | ⑥ | 軽減 | 2 |
| | | ⑦ | 六月三十日（6月30日） | 2 |
| | | ⑧ | 疾病 | 2 |
| | | ⑨ | 発病 | 2 |
| | | ⑩ | 六（6） | 2 |
| | 問2 | ① | 整形外科 | 2 |
| | | ② | 健康観察 | 2 |
| | | ③ | 学校医 | 2 |
| | | ④ | 側わん症 | 2 |
| | | ⑤ | 歩行 | 2 |
| | 問3 | ① | ○ | 2 |
| | | ② | 二日（2日） | 2 |
| | | ③ | ○ | 2 |
| | | ④ | 近視 | 2 |
| | | ⑤ | ○ | 2 |
| | | ⑥ | ○ | 2 |
| | | ⑦ | 調節緊張 | 2 |

44

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 7 | 問1 | | | 心的外傷後ストレス障害 | 3 |
| | 問2 | (1) | ① | ウ | 2 |
| | | | ② | オ | 2 |
| | | | ③ | エ | 2 |
| | | | ④ | ア | 2 |
| | | | ⑤ | イ | 2 |
| | | (2) | | ア；ウ，エ（完答） | 4 |
| | | (3) | | 身体的虐待 | 2 |
| | | | | 性的虐待 | 2 |
| | | | | ネグレクト（養育放棄） | 2 |
| | | | | 心理的虐待 | 2 |
| | 問3 | | ① | セ | 2 |
| | | | ② | チ | 2 |
| | | | ③ | ス | 2 |
| | | | ④ | ニ | 2 |
| | | | ⑤ | ソ | 2 |
| | | | ⑥ | シ | 2 |
| | | | ⑦ | イ | 2 |
| | | | ⑧ | ト | 2 |
| | | | ⑨ | オ | 2 |
| | | | ⑩ | サ | 2 |
| | | | ⑪ | ナ | 2 |
| | | | ⑫ | カ | 2 |

49

1枚目計　107

2枚目計　93　　合計　200